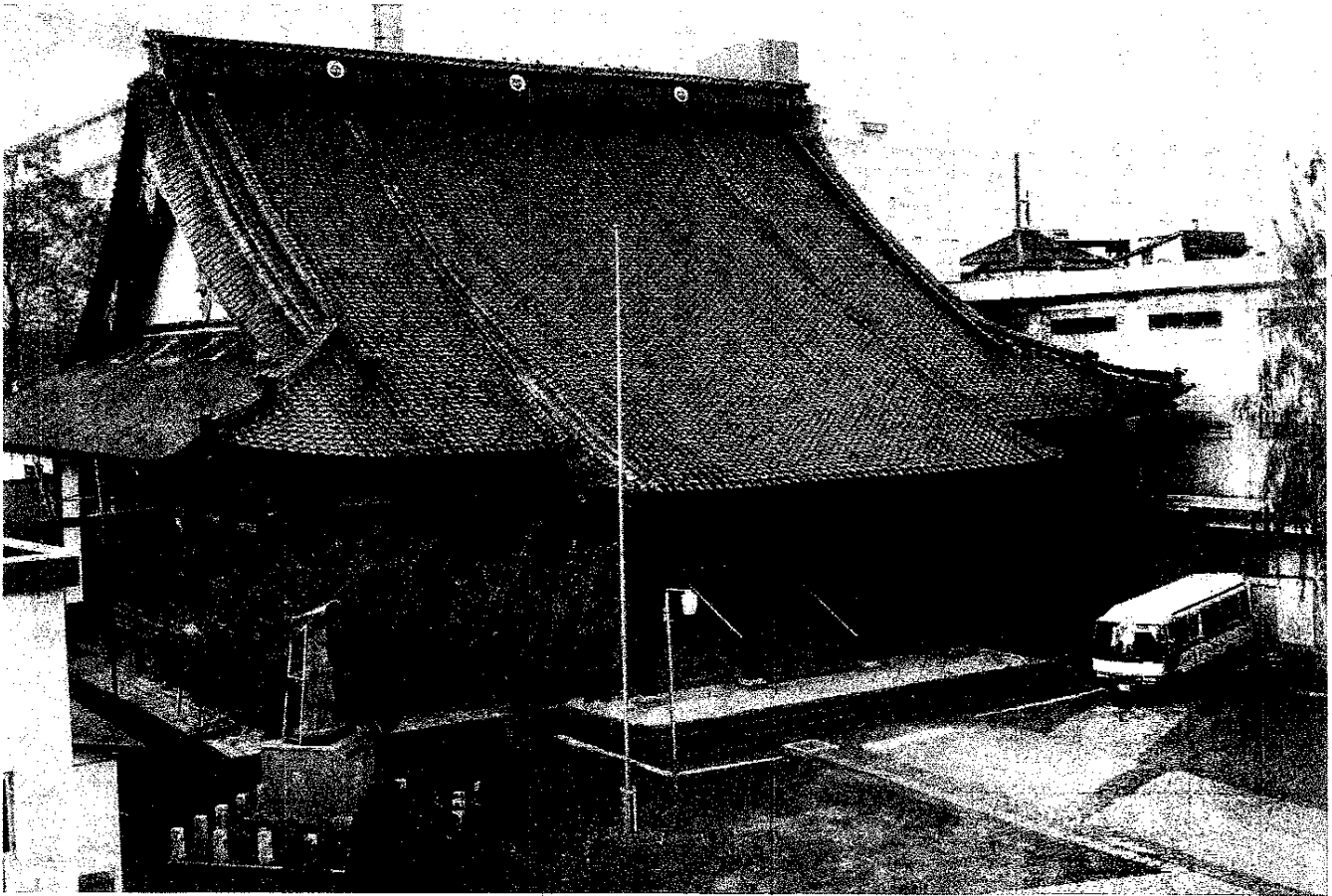


# 西別院だより

## 謹賀新年



### 元旦会

1月1日 午前6時30分より おつとめ・法話・ご流盃。

月忌(12月29日より1月5日まで)お休みしますので、ご了承下さい。

### 小樽別院テレフォン法話

毎日の心のやすらぎを 3分間

電話で聞こう  
3分法話

TEL **27-1616**

24時間、いつでもダイヤルして下さい。



# 新年にあたって

輪番 藤澤 實 晟



明けまして

『南無阿弥陀仏』

別院へ赴任して、はや半年。門信徒及び御縁の深い皆様の温かい御加護により、お正月を迎えさせていただく事ができ、感無量、皆様のお蔭と有り難く感謝申し上げます。

お正月を迎えると、毎年毎年蓮如上人の御文章を頂戴しながら、気持ち新しく「味わう」お言葉「道徳よくつになるぞ、道徳よ念仏申さるべし」。勸修寺村の道徳という名前の御同行が、お正月のご挨拶に来られたとき、蓮如上人が申されました此のお言葉が、今、私に強く迫って来て下さるようにならぬ無駄口、その一言が余りに多

い私の戒め。聞法が大切な浄土真宗。呼び起こし、叫び、声高らかに御示しの蓮如上人の御声。念仏申さるべし、南無阿弥陀仏。一期一会、大切に相続させていただくお声明。

大無量寿経の中に『設満世界火心過要聞法』とあります。世の中が火の海になつていようが、その燃え盛る火の中をくぐり抜ける、それが聞法。現時点では一切皆評論家、自我中心主義でありますから、聞法こそ大切に頂戴させていただきます。此れ皆仏性のお蔭です。

何れも御恩徳大切故、念仏申さるべし』とお正月に於ける御説法、私のためのお念仏、どうか生かされている自覚の上のお念仏を大切にいただきます。

一休禅師の「極楽は十万億土と聞くからは、足腰立たぬ、婆には行けまい」との言葉に、蓮如上人はすかさず「極楽は十万億土と聞くなれど、近道すれば、南無の一」と示されておられます。

合掌

## 平成五年度寄贈者

まな板 十枚 中村 政二殿  
冷蔵庫 二台 西森電気 殿  
応接セット 小紙 文隆殿  
二百代仏壇 一基 伊藤 善夫殿  
同 仏壇修復

北川敬子殿他仏教婦人会  
会十九日講有志御一同

## 平成五年度特別懇志

金五拾萬円 高島 敏雄殿  
金五拾萬円 小竹 一郎殿  
金五拾萬円 和田 英伸殿  
金壹拾萬円 佐々木アキ殿

大切に使用させていただきます。  
有り難うございました。

## 歎異鈔の輪読

アソカ会(若婦人会)では、「お聖教に目を通しましょう」との呼び掛けで、毎月十八日(宗祖聖人(命日)午後零時三十分から一時三十分まで歎異鈔の輪読会を開いており大変喜ばれております。私達は平素法座の度に多くのお聖教のことばを、耳に致しますが、なかなかその原文を読むことは出来難いものです。この機会に会員に限らず一人でも多く、歎異鈔原文の輪読を通して、親鸞様のみ教えを一層深く味わわせて頂きましょう。テキストは原文と現代文と字釈からなっており、用意してございますのでお気軽においで下さい。

アソカ会担当者より

## 1994年 年回表(平成6年度)

1	周忌	平成5年
3	回忌	平成4年
7	回忌	昭和63年
13	回忌	昭和57年
17	回忌	昭和53年
23	回忌	昭和47年
27	回忌	昭和43年
33	回忌	昭和37年
50	回忌	昭和20年

『西別院だより』では、「門徒の皆様のお声をお待ちしております。」

御感想、御意見等ありましたら左記の住所までお手紙を下さいますようお願い申し上げます。

〒047 小樽市若松一―四―十七  
本願寺小樽別院内  
『西別院だより』係

<p>製造直販の店</p> <p>仏壇・仏具・お宮・神具</p> <h3>片桐仏壇店</h3> <p>小樽市入舟4丁目5番入舟大通り</p> <p>TEL(0134)23-1309代</p>	<p>全葬儀 加 盟 店</p> <p>全霊協</p> <h3>小樽典礼株</h3> <p>TEL27-1801</p> <p>稲穂3-4-1</p>	<p>生花を使って花祭壇</p> <h3>札樽葬祭株</h3> <p>TEL 34-0444</p> <p>ワカマツ1-9-10</p> <p>花の店 <b>カトリア</b>(有)</p> <p>TEL 23-6487</p> <p>奥沢1-17-3</p>	<p>葬儀</p> <h3>株式会社 博禮社</h3> <p>〒047 小樽市稲穂1丁目10番1号(南大通り十字街高菜角)</p> <p>電話(代表) <b>23-0246</b>番</p> <p>■ 24時間営業 ■</p>
---	---	---	---

平成五年度農朝百日参拝達成者

連続百日参拝達成者(皆勤者)

加藤 福恵川崎 正吉・木戸 フサ  
平位 京子・吉村 勇

百日参拝達成者

岩船 寿悦水アサエ・倉田アヤ子  
真田 テル・佐野 清一・佐野 スエ  
嶋田アイ子・清水 和子・鈴木富美子  
高瀬 照子・辻井富士男・辻 初江  
中條 国子・長谷川ユキ・長谷部和子  
堀川 トシ前田 幸一・三井 タミ  
三浦 幸子・見楚谷光子 以上

御挨拶

梶 純信



朝晩の冷え込みも厳しくなつてまいりました。今日この頃、御門徒の皆様にかかれましては御健勝のことと存じます。

このたび、十月一日付をもちまして本願寺小樽別院に奉職させて

別院年末年始の行事と催し

◎法務納め 十二月二十八日

◎除夜会 十二月三十一日 午後三時

◎除夜の鐘 午後十一時五十分

◎元旦会 一月一日午前六時三十分

◎御正忌法要 一月十四日、十六日午後一時三十分

◎別院新年文礼会 一、とき 一月十六日午後五時

一、場所 別院会館ホール

一、会費 二千円

一、切 一月十日までに別院へ電話でお申込み下さい。

☎二一〇七四四

◎各説教所新年交礼会

◎緑説教所 無量講 一月二十二日十二時

◎若竹説教所 彰心会 二月中旬頃

◎奥沢説教所 樹心会 一月一日 午後二時

◎新光説教所 唯信講 一月十日 十二時

◎仏教婦人会新年交礼会 法友会 一月十三日 十二時

◎別院常例法座 一月二十七日十二時

前期常例法座 九日、十一日

後期常例法座 十三日、十六日

講師・本願寺派布教使

荒井 常忍 師  
小林 由昭 師

頂くことになりました。

南国和歌山に育ち、北海道はもとより、別院勤務も初めてという私ではございますが、皆様と一緒に

にお念仏を喜ぶ身になることができれば幸いです。

なにごん経験も浅く、まだまだ未熟な私ではございますが、少しでも皆様のお役に立つことができ

ますよう、精一杯努力してまいりますので、何卒御指導の程、よろしく御願ひ申し上げます。

合掌

謹賀新年

本願寺小樽別院

輪番 藤澤 實 辰

副輪番 小樽双葉女子学園理事長  
小樽幼稚園々長

若竹説教所主任 高柳 広 章

若竹説教所主任 齊藤 義 隆

新光説教所主任 若竹保育所々長

奥沢説教所主任 村上 隆 昌

緑説教所主任 岡本 広 由

嶺説教所主任 谷 教 昭

樹心会々長 坂上 大 等

唯信講会長 梶 純 信  
無量講会長 磯村 真 一

「思えば遠くへ…」

磯村 真 一



私は、昭和四十二年八月二十日、京都生まれの京都育ち、バイクや車が好きて、一度は北海道へ行つてみたいと思っていました。

北海道といえは、何といつてもラーメン。とにかく麺類が好きで、

本場のラーメンが食べられると思

うとワクワクしています。しかし、嫌いな食べ物もありまして、メロ

ンと魚はどうしても苦手ですね。性格は、とてもおっとりしてい

て、常にマイペース。その反面、神経質気味で人見知りをする方

です。人から話しかけられると、よくしゃべりますけど、自分からは

ちよつと……。

なごやかな雰囲気です、できるだけ多くの人と接していきたいら……

と、思います。どうぞ宜しくお願いします。

合掌

若竹説教所

彰心会々長 中川 良 一

新光説教所

法友会々長 牧 田 佐太郎

十九日講会長 福 村 要 吉

晨朝講会長 川 崎 正 吉

小樽幼稚園 杉山 成子

若竹保育所 髭本ひろみ

青柳 順子

嵯峨 久世

野田 美樹

川口美由紀

栗原 恭子  
小川 倫子  
岡嶋 雅恵  
野上 勝子

若竹説教所

彰心会々長 中川 良 一

新光説教所

法友会々長 牧 田 佐太郎

十九日講会長 福 村 要 吉

晨朝講会長 川 崎 正 吉

小樽幼稚園 杉山 成子

若竹保育所 髭本ひろみ

青柳 順子

嵯峨 久世

野田 美樹

川口美由紀

栗原 恭子  
小川 倫子  
岡嶋 雅恵  
野上 勝子

若竹説教所

彰心会々長 中川 良 一

新光説教所

法友会々長 牧 田 佐太郎

十九日講会長 福 村 要 吉

晨朝講会長 川 崎 正 吉

小樽幼稚園 杉山 成子

若竹保育所 髭本ひろみ

青柳 順子

嵯峨 久世

野田 美樹

川口美由紀

栗原 恭子  
小川 倫子  
岡嶋 雅恵  
野上 勝子

水は方円の器に従ふ。

### カブスカウト募集

「いつも元気」をモットーにして  
いるスカウト達です。

元気よく、仲よく遊び、そして学  
校では学べない事を学びます。

小学校2年生～5年生の男の子、  
ぼく達のスカウトに入隊してみませ  
んか?

又、お母さんで副長を募集してい  
ますので是非連絡して下さい。



小樽第4団カブスカウト隊長

岡本 広由

TEL (0134)22-0744

### ご 案 内

#### 小樽別院

☎0134-22-0744  
お晨朝 毎朝6時30分

#### 常例布教

毎月7日-11日巡回布教使  
13日-16日巡回布教使

#### 同 事 食

毎月8日 12時30分より

#### 仏教青年会

毎月1回開催  
午後6時より

#### 仏教婦人会

毎月27日 正午  
(おとぎあり)

#### 仏教壮年会

毎月6日 午後7時

#### アソカ会

毎月16日 12時30分

#### カブ・スカウト

毎月3回 土曜日  
午後2時より

#### 日曜仏教講座

毎月第1・3日曜日  
9時30分より

#### 十 九 日 講

別院 19日正午より

#### 各説教所の案内

- 奥沢説教所  
樹心会 5日午後7時より  
唯信講 10日正午より
- 若竹説教所  
彰心会 7日午後7時より
- 緑説教所  
無量講 9日午後6時より
- 新光説教所  
法友会 13日午後6時より

### 小樽幼稚園 園児募集中

(定員150名)

- 通園バス運行
  - 年間を通じて週1回温水プール遊びをいたします。
- 教育目標 —

すなおで 明るく 元気な子

- 毎朝み仏さまにお参りするしつくと、宗教情操教育を重点としています。
- 明治44年10月15日に開園し、82年の歴史をもつ園です。



別院門信徒の幼児は小樽幼稚園に!!  
お問い合わせは下記に電話して下さい。

若松1丁目4番17号 ●小樽幼稚園 TEL 0134-22-6536  
●小樽別院 TEL 0134-22-0744

### 園 児 募 集

#### 若竹保育所 (定員45名)

若竹町5番2号(若竹湯ウラ)  
TEL 22-6539

- 未 満 児 1歳児～2歳児
- 以 上 児 3歳児～5歳児

#### 新 光 保 育 園 (定員80名)

新光1丁目33番7号(自動車学校向小路)  
TEL 54-8145

- 乳 幼 児 0歳児保育
- 未 満 児 1歳児～2歳児
- 以 上 児 3歳児～5歳児



※お問い合わせは、各保育園(所)へ  
※お申し込みは、市役所児童家庭課へ  
(32-4111番)